



同僚の声援を受けて 力自慢を競いあう

町の力自慢を競いあう第1回の町民綱引き大会が、3月3日鷹巣体育館で開催されました。大会には男子21チーム、女子6チームが参加。試合は1チーム8人で引き合うもので、2レーンで競技が行われましたが、家族や職場の同僚の声援を受けてハッスル。終了と同時に床をほう選手が続出。結果は男女とも日頃の成果を出しきった藤島木材チームがアベック優勝を飾りました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

2月28日現在	(前年比)
総人口 25,186人	(15人増)
出生 19人	転入 55人
死亡 13人	転出 46人
男 12,242人	(9人増)
女 12,944人	(6人増)
世帯数 7,295世帯	(6世帯増)

三月定例町議会



出川町長行政報告

六〇年三月定例町議会は、三月八日から十九日まで十二日間の日程で開かれました。初日は行政報告、提出議案に対する大綱質疑が行われたあと各常任委員会に付託。十一、十二の両日は一般質問、十三日から各常任委員会が開かれ十九日に本会議を開催して閉会する予定。今回の定例議会で出川町長が報告した行政報告の要旨は次のとおりです。(新年度の施政方針と決定した議案は次回広報で報告します)

滞納整理で千七百万円余り徴収

〔税務課関係〕…税の徴収状況については、五十八年度における滞納繰越額が、一般税では四五、七七〇千円、保険税では六三、六六三千円、合計一〇九、四三三千円で、この状況を打開するため、税務課全職員による夜間徴収を七月から実施。

十月十一日から十二月末日まで、特別徴収班(職員五人)と二等級以上の職員で滞納整理に当たりました。年度末までにさらに、二〇、〇〇〇千円でいどの整理を見込んでおります。

60年度米限度数量
一九五、一二〇俵

〔農林課関係〕…昭和五十九年度転作奨励金は、総額一八六、五六〇万円(内団地加算額は、二、八一九千円)と決定し、八月概算払いの差額を十二月二十二日に支払完了しております。

昭和六十年年度の▽転作等目標面積四二七〇(前年比▽二〇〇)▽他用途利用米生産予定数量(単位六〇)四〇七〇俵(前年比七七俵増)▽事前売渡し申し込限度数量一九五、一二〇俵(前年比二〇七四俵増)が各農家に仮配分されました。

昭和五十九年度農業振興の総括と、新年度の生産意欲の向上を図る為、二月二十六日食料供給基地推進大会を開催したところ、一四〇人余りの実践農家に参加し稲作、畑作、畜産、特用林産部門で優良農家の事例発表がなされ、参加者の感銘をうけ、あらたな生産意欲と喚起をうながす事が出来ました。

第三期山村振興事業で工事を進めている田子ヶ沢小規模圃場整備事業は、三月末日まで、換地事務を含め、完工の見込み。

新林構事業は、小径木加工施設整備事業として、木工せん孔盤、研摩機(事業費三、三三二千円)が追加導入され本年度の総事業費は、五六、四三二千円となりました。

昭和五十七年度から三カ年指定事業として推進してきた振動障害対策事業は本年度で指定が終了。県単補助事業として、昭和溜池工事、沖谷地排水路工事は十二月完工し、堂ヶ岱用水路工事は三月中旬に完了することになっております。

労働福祉会館
を一部改修す

〔町民課関係〕…消防関係では、一月四日全団員及び関係者の参加を得て出初式を挙行。優良団員及び協力団体等、八二人を表彰しました。

環境施設整備では、鷹巣小学校の移転により通学路へ防犯灯を五基(北中家下線)鷹巣児童館前にも架設しました。また、労働福祉会館の一部改修工事は三月二十日の竣工を目指して工事を進めております。

一年間の無傷
病家庭を表彰

〔保険衛生課関係〕…国保制度の啓発と医療費節減の一環として、昭和五十八年度まで、保険税を完納し、

昭和五十八年四月一日から同五十九年三月三十一日まで、一年間の無傷病家庭一五四世帯に記念品を贈呈。また、健康保持と疾病の早期発見、早期治療をはかるため、婦人科検診四七四人、胃がん検診一、一五〇人、半日ドック九九人、計一、七二三人に自己負担の助成をしました。

老人保健法に基づく健康教育、健康相談事業は(綴子地区を除く)医師等を講師に一月十六日から二月二十八日まで十三会場で開催したところ二九九人の受講。また保健婦、栄養士等による事業は、二月末日まで、一七四回開催し、延べ三、七一一人の参加者を得、住民の健康意識の向上に努めております。一般健康診査は結核診査と同じ日程で実施したところ受診者向上したが、胃がん、婦人科検診は、減少の傾向にありましたが、狂犬病予防注射と登録は、春秋に実施し、登録犬九五七頭、予防注射延べ一、三七〇頭の実績であります。

水銀汚染で注目されている乾電池等は十一月から収

集箱を町内各集会所等に設置し、約三、二〇〇個を回収しました。恒久的な回収、処理方法は、現在国で検討段階であり、その指針が示されるまで暫定措置として保管することになります。

湯の岱温泉利用者は一日一四二人も

【商工課関係】…湯の岱温泉の利用状況は、五十九年四月から六十年二月末現在で操業日数三十三日、利用者四四、四七九人で一日平均は一四二人に当たっております。これは昨年同期に比べ六・二％の増となります。

出稼者互助会の加入状況は、五十九年四月から六十年二月末現在で四四九人。昨年同期に比べ三一人の減。出稼先別では、関東が七三％を占め、中京二〇％、近畿七％の順になっております。

中小企業振興資金制度（マル騰融資）の利用状況は、五十九年四月から、六十年二月末現在で、八四件二〇四、一八〇千円となっており、また利用残高は、一七七件、二八、八二七三千円となっております。

明利又地区のボーリング調査は、深度一〇〇メートルの掘さくを実施したところ、地質は、酸性凝灰岩で、亀裂箇所では、弱い粘土化や石英細脈がみられましたが、温泉を証拠づけるものとはならず、一〇〇メートル地点の地温は一七度で孔底温度四〇度以上を期待するとすれば五〇〇メートル以上の掘さくが必要という報告書となっております。本格的ボーリングの可否については、今後さらに指導機関との協議を得ながら、決定したいと考えております。

五十九年の発注件数は八十八件

【建設課関係】…二月末現在に於ける工事発注は、道路維持で四九件、新設改良で三一件、橋梁維持新設では八件、計八八件の内、現在工事中は六件。五十九年度より継続補助事業の与助橋は、本年度分左岸橋台及び袖工の一部を完了しております。

災害復旧工事は、五十七年度より五十九年度災害分

三二件を発注しましたが、この内八件が工事中。都市計画街路事業、太田川口線の本年度買取予定地三件については、二月十五日までに契約を完了し、移転登記終了次第支払う予定です。

除雪については、昨年十二月より除排雪を行っており、委託による稼働延時間二、六〇一時間、排雪用ダンプ借上げ延台数一一〇台、綴子雪捨場ブルドーザー借上げ延台数四〇台等に対する支払額は、約三〇、〇〇〇千円であります。



【水道課関係】…上水道事業の業務量は、給水計画件数二、九五〇件に対し、一月末現在では二、九五七件で五件の増となり、年間給水量は八六九、〇〇〇立方メートルが見込まれ、計画給水量より一三、六〇〇立方メートルの増加が予定されます。

また、経理状況では、未処分利益剰余金一四、〇六三千元に対し、決算額では一四、一千円前後が見込まれます。

南中敷地は全員が確約

【管財課関係】…五十九年度の土地買収した人数及び面積（六十年二月末日現在）は、道路敷地（五三人）、

八、三二二平方メートル、元林道敷地（一人）、七三四方メートル、鉄塔敷地（一人）一七四平方メートル、合計五五件九、八三〇平方メートル。

五十九年度南中用地買収に確約した人数及び面積（六十年一月末日現在）は、確約者数一四人、見込面積三一、〇〇〇平方メートル（実測していないためあくまで見込である）

五十九年度の登記処理件数（六十年二月二十八日現在）▽所有権移転一六九件▽分筆二六九件▽相続一〇件▽地目変更一六五件▽合筆九三件▽抵当権抹消二二件▽所有権保存四件▽表示変更二三件▽錯誤一件▽地積更正三件▽買戻権抹消三件▽分筆抹消二件 合計七六四件

地籍調査については、五十八年度（五九、五九年度二年継続）で実施した。七日市宇赤利又外三十一、八五平方メートルについては、地権者の仮閲覧も終え、一筆毎の面積が確定次第本閲覧を実施し、六十年六月頃国土庁に対し、認証申請し、承認あり次第登記作業に入ります。

五十九年度新規に実施した七日市宇赤坂外三八、九・四〇平方メートル（大畑、中畑、妹尾館、根木屋敷、小森の一部地区）についても一筆地調査、一筆毎の細部測量が完了しているため、六十年度に諸手続きをえて登記作業をする計画であります。

小学校は四〇人学級で五クラスが増

【教育委員会】…南中学校新築にともない、中央小学校学区全域を南中学区と決定しておりますが、六十

年四月一日入学生から実施することになりました。四十人学級が凍結解除になり、西小三、鷹小一、東小一クラスが増となりました。従って小学校児童二、三八人、学級数七九クラス、うち特殊学級一〇、中学校では一、〇九三人、三〇クラスうち特殊学級二となっております。

第二三回町民スキー大会や、生涯学習発表会、第一回町民綱引競技会が開催され、盛会裡に終わりました。

協力委員全体会議で

鷹角線は61年7月運営の見通し

永年勤続で12氏が表彰



住民のパイプ役として活躍されている協力委員の全体会議は二月二十七日午後一時から、中央公民館で行われました。会議では永年勤続された津谷徳一氏が十一人が表彰されたほか、各協力委員から出された要望事項に対し熱心な質疑応答が交わされました。

全町の協力委員会議は、百二十人が出席して開催。はじめに出川町長は、町政全般にわたって報告し「財政が硬直をきたしているが全体の活性化を求めている。効率的な予算執行が望まれている。南中は六億五千万円の工事費で七月着工、来年七月完成をめざしたい。一〇五号バイパスはあけぼの町以南の六十二年供用開始。鷹角線第三セクターは六十二年七月頃から運営の見通し」など述べました。

また七年以上協力委員として貢献された津谷徳一、笹森民治、大川磯司（鷹巣）、田村利一郎（岩坂）、柳谷富男（あけぼの町）、千葉正治（中屋敷）、畠山東（藤株）、中嶋力蔵（小ヶ田）、佐藤嘉美（舟場）、小松惣一（綴子上町）、佐藤勝美（高野尻）、宮腰茂（品類）の十二氏が永年勤続者として表彰され、町長から賞状と記念品が手わたされました。

続いて各課から連絡事項が説明されたあと、事前に提出された要望事項にしたがって、質疑応答が行われましたが、主なものは次のとおりです。

- ▼愛の鐘の放送がよく聞こえない
- ▼三階建て以上の建築も多くなっており出力にも限界がある
- ▼旧町の側溝のフタが重いのでドブ上げできない
- ▼フタ取りはずしの機具を借し付けます
- ▼税の申告について
- ▼日程にしたがって実施しており、待ち時間を短縮するよう努める
- ▼石倉山スキー場整備拡張について
- ▼具体的な計画を出してほしい。



町長日誌

出川 禮一

2月16日～28日

■16日（土） 栄地区で「町長と語る会」を開催。毎年一回以上旧村単位に廻るこの会は、地区によって参集範囲が異なるが、大凡自治会、婦人会、青年会ほか地区内の団体の役員等が主である。町内や集落内の施策（国や県、町）に系わる要望と、地域全体に関する共通の懸案の提言などである。また町としても町行財政をはじめ当面の課題について卒直に報告する機会でもある。

■17日（日） 薬師山スキー場で行われた恒例の町民スキー

の市町村、各農業協同組合、農業共済組合、県の農林出先機関等四十八団体で昭和四十九年度に発足。統計知識の普及利用の向上を計ることを目的に、刊行物を配付している。情報化社会の昨今は、より正確な統計が迅速に活かされることにある。

■20日（水） 秋田市で行われた町村会定期総会と土地開発公社団体長会議に出席。

■21日（木） 鷹巣町消費者懇談会、通信販売、割賦販売、訪問販売等々、品質や価格で

大会は好天に恵まれた。小・中学校の児童生徒を主体に各種目で熱戦が展開されたが、ここ数年來、一般の参加者が少なく一考を要する。

■18日（日） 鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議会に出席。

■20日（水） 保健指導員結核予防婦人会指導員地区別研修会が中央公民館で開催された。

■21日（木） 秋田農林統計協会北鹿支部総会。この会は同統計情報事務所鷹巣出張所に事務局を置き、北鹿二市二郡

多くのトラブルが生じている。物不足の時代は終わった。消費者の保護に行政も取組んでいるが、個々が賢い消費者であって欲しい。

■22日（金） 町食料供給基地推進大会で実践発表が行われた。水田単作とは違った複合経営で、経営の優劣がここ数年來増大しつつある。

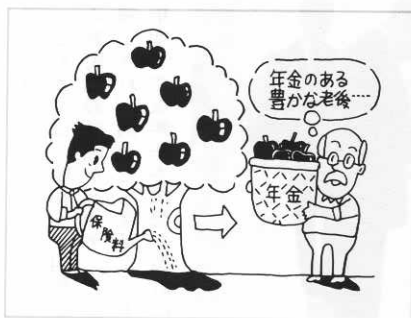
■27日（水） 全町の協力委員会議が行われた。

■28日（木） 森吉町外四カ町村病院組合議会に出席。

国民年金

繰り上げ請求は減額されます

六〇歳では五八%支給です



繰り上げ請求とは

国民年金の老齢（通算老齢）年金を受けられる年齢は、原則として満六十五歳からとなっていますが、希望すれば六十歳から六十四歳までの間に受けることができる、繰り上げ請求があります。

「いつまで生きられるかわからないから」「みんながもらっているから」など繰り上げ請求をする理由はいろいろあると思いますが、繰り上げ請求した場合、年金額は年齢に応じて表のよう

に減額されます。

たとえば六十歳から受けるのと六十歳から受ける場合の五八%の額になります。

ちなみに、秋田県は繰り上げ率が全国で最も高く八三・九%となっています。

#年金を受け忘れていませんか？

年金は、受給資格を満たしただけでは受けられず、自分で手続きをして請求しなければ受けることができません。あなたは請求を忘れていませんか？

たとえば、いろいろな制度を渡り歩いた人で、なかには加入期間が短い制度もあると思います。しかし、一つの制度では加入期間が短くとも、一年以上の期間があれば通算されます。「期間が短いから」とそのままにしている人、もう一度確認してみてください。

保険料未納者督促実施中

役場年金係では、三月と四月を未納者督促月間として、戸別

訪問と夜間電話催告しております。保険料を納めていないことによって、万一の事故などに対して、年金を受けられない場合もできます。未納者は、至急、金融機関に納付して下さい。

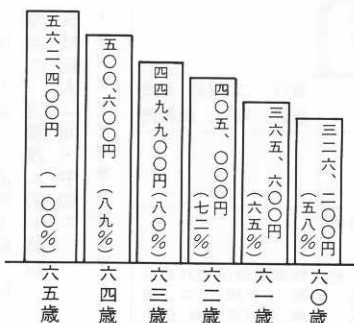
生涯変らない減額率

繰り上げ支給を受けた年金額は、六十五歳になっても増額されずその割合は一生変わりません。もちろん、年金額が少ないからといって繰り上げ請求の取り消しはできません。

年金は、老後の生活に欠かすことのできないものです。その年

金が減額されたままいくのは、いかにも損としかいいようがありません。「まわりがもらっているから」などと安易な気持ちで繰り上げ請求をして、減額された年金額をみて「請求を待てばよかった」ではおそいのです。繰り上げ請求はくれぐれも慎重に。

こんなに違う年金額



大正十四年四月二六日生まれの人が二四年間納付した場合。

国定資産税の縦覧

昭和五十九年度分の国定資産税の課税の基礎となる固定資産課税台帳を、次により縦覧いたします。

期間 四月一日から四月二十日まで。平日は午前八時三十分から午後五時十五分まで、土曜日は十二時三十分までとなっております。ただし、日曜日、祝日は除きます。

場所 鷹巣町役場税務課。

消雪期の交通事故防止について

鷹巣警察署 鷹巣町交通対策協議会

今年は、例年に比べ雪解けも早く、道路環境も悪くなっています。そのため交通事故の発生も多くなり、県内でも交通事故による死者の増加が目立っています。車を運転される方は、こうした事情を十分理解し、次のことを堅く守ってください。

- ▼スピードを押さえ、ゆとりのある運転につとめること。
- ▼道路での違法駐車はしないこと。
- ▼無理な追越しは絶対にしないこと。
- ▼シートベルト、完全着用の励行につとめること。
- ▼自転車利用者、歩行者には細心の注意を払うこと。
- ▼飲酒運転はみんなで追放しよう。
- ※自転車利用者、歩行者も車には十分注意し、交通事故の被害防止につとめてください。

鷹巣町基本構想審議会を発足

たがのすの将来を展望して

心豊かな開かれた「たがのすの創造」...を基本目標に、鷹巣町基本構想と総合計画を策定するため、町では各界の代表と学識経験者など二十五人を基本構想審議委員に委嘱しました。

基本構想は町の将来の振興発展を展望し、長期にわたる自治体経営の根幹となる構想で地方自治法にもとずいて策定されるものです。

これまでは、昭和三十四年から新町建設計画が五カ年ごとに策定され、四十七年度から六十年まで振興基本構想を指針に

町政を進めてきましたが、オイルショック以降、社会情勢が大きく変更し、五十八年には修正をしながら可能な限り実現を図ってきました。

今回は六十一年度を初年度に、十カ年の新鷹巣町振興基本構想を策定するもので、二十一世紀に向けて明るい未来を開く、躍進の時代にするとともに、高齢化社会へアプローチするもの

です。
計画では、町内を中央、北、南の三地域に分けて▽安全で快適な生活環境▽健康で生きがいのある福祉▽ゆとりと個性のある教育と文化▽たくましく柔軟な産業...などで、具体的な鷹巣町の将来像を明示するものです。審議会では、明年四月の発表をめざし、調査、検討、審議を行うことになっております。

委員は次のとおりです。
▽会長▽高橋茂明(一般・新田中)▽会長代理▽高坂祐司(商工会専務)▽委員▽三沢実(町議副議長)▽三沢勇悦(農委会長)▽辻侑次郎(教育委員長)▽

畠山慎之進(沢口農協組合長)▽藤島直一(森林組合長)▽五代儀瑛男(観光協会長)▽青木清(木材協会理事長)▽寺田ヤシ(寺田服装専門学校長)▽今野実(社福協事務局長)▽小坂保雄(老人クラブ連会長)▽成田正直(消防団長)▽工藤福蔵(交通安全協会副会長)▽亀山明(連青会長)▽中島喜代(婦連会長)▽津谷永光(産業青年部長)▽青山末吉(防犯組合副組合長)▽松尾昭利(芸文協副会長)▽山内教郎(一般・小田)▽簾内順一(同・今泉)▽高橋文爾(同・摩当)▽宮腰茂(同・品類)▽長岐正人(同・中畑)

4月1日から

国民健康保険者証が 新しくなります

国民健康保険者証が4月1日から新しく(薄水色)なります。退職者被保険者など証明書も、退職被保険者証となりますので、印鑑、保険者証を忘れないでお持ちください。

※出かせぎ、学生などで得、等の保険者証の必要な方は(学生は在学証明書持参)、4月1日以降に役場保険衛生課保険係で交付します。

月日	会 場	時 間	
		午前9時～11時30分	午後1時～4時
3/25(月)	七日市基幹センター	七日市、根本屋敷、横測中畑、大畑、下舟木、深沢、品類、岩脇、妹尾館、吉ヶ沢、吉野	
	三ノ渡会館		葛黒、三ノ渡、与助岱、明利又、松沢、上舟木、黒森
	綴子基幹センター	下町、大堤、前野団地、小田、田子ヶ沢、松原、上町	
3/26(火)	北健康増進センター		岩谷、二本杉、大畑、糠沢、昭和、向黒沢
	坊沢公民館	深間、相善町、羽立、街道町、新屋敷町、大町、上町	
3/27(水)	栄生活センター	摩当、李岱、田沢、岩坂下大沢	
	鷹巣中央公民館	元町、大町、米代町、松葉町、材木町、花園町、東横町、宮前町、旭町、住吉町、伊勢町	住居表示区域外の旧町、小ヶ田、川口、湯車、高野尻団地、田中新田中、南田中、高野尻、緑ヶ丘、太田、掛泥、あけぼの町
3/28(木)	今泉生活センター	今泉、蟹沢	
	前山会館		前山、黒沢
	沢口林業センター	湯ノ岱、坊山、四渡、中屋敷、脇神、藤株、小摩当、小森、上野	
	南鷹巣会館		南鷹巣、舟場、堂ヶ岱、高村岱、西陣場岱
3/29(金)	鷹巣町役場保険係	上記日程に更新のできなかった方々	

「声の広報」に参加しませんか

声の広報の朗読研修会を下記のとおり開催いたします。あなたも参加して目の不自由な方のために役立ってみませんか。

■日時：3月24日(日)午前10時～午後3時

■場所：中央公民館分館(旧鷹巣小)

■講師：県立盲人図書館職員・恵美三紀子氏

はたちを迎えた読書コンクール

応募者が増え二七六点に

第二十回読書感想文、第四回読書体験文コンクールの表彰式が、三月二日中央公民館で行なわれました。

今回の応募作品は感想文の部が二百六十一点、体験文の部が十五点あり昨年より二十点多くなりました。

作品の審査にあたられた審査員を代表して嶺脇勉先生（西小教頭）は「年々作品の質は向上している。読書体験文の応募がもう少しほしい」と講評し、書く時の心がまえとして「読む人の気持ちになって書く。感想文を書くのにふさわしい本の選び方が大切。書く時は一氣に書く。」



与えられた枚数一杯に、句読点に気をつけて書く」などの指導がありました。

特選者の中から藤本一広君（東小二年） 津谷貴子さん（西小四年） 斎藤明紀君（鷹中二年）の三人が元氣よく受彰作品を朗読してくれました。

そのあと二十回目を迎えた読書感想文コンクールを記念して倉田正義（秋田大学助教授）先生の講演がありました。先生は「本を通して、他人の生き方を知らない人間が非行化に走る。健康やかな成長には対話が必要であり、それが親であり友達でありそして本である。子供に感動を与える本とは、きれいな事だけが書かれた本より、悪や残酷さが入っている本である」等、一時間半にわたって講演し、集まった人達は読書の大切さをあらためて痛感しました。

特選者は次の方々です。

◆感想文の部
▽つやけんすけ（西小一年）▽堀口しげ子（鷹小二年）▽対馬

浩司（西小三年）▽天野宏到（鷹小三年）▽津谷貴子（西小四年）▽珍田佐和子（東小六年）▽神成絵里（鷹中一年）▽斎藤明紀（鷹中二年）▽間瀬由起江（南中三年）▽庄司正裕（鷹農三年）

◆体験文の部
▽藤本一広（東小二年）▽村上英子（東小三年）▽成田透（東小五年）▽藤島巧鮮（東小六年）

学生寮入寮希望者を募集しています

秋田県育英会では、県内出身者で、今年四月大学に入学を許可された学生を対象に、東京都川崎市、札幌市にある寮の入寮希望者を募集しています。

▽東京寮Ⅱ世田谷区北沢一丁目四一の二二、募集人員二十五人（男子）申し込み三月二十五日
▽北盟寮Ⅱ札幌市中央区北七条西十二丁目十三、募集人員十三人（男子）三月二十三日
▽川崎寮Ⅱ川崎市中原区宮内六四八の四、募集人員十五人（女子）申し込み三月二十二日
※提出書類など、くわしいことについては秋田市山王四丁目「秋田県育英会」（秋田六〇一—一八三）へ。

町村合併三〇周年式典は

六月二十八日の予定です

郷土史年表

99

西暦	昭和	和	時	代	事
一九七二	昭和四七				○一月二十四日 グラム島で元日本兵横井正一発見 ○二月十九日 連合赤軍五人 軽井沢の河合楽器 浅間山荘に管理人の妻素子さんを入質にたてこもる ○三月二十九日 町議会議員選挙 ○四月九日 町立中央保育園竣工式 ○四月十日 鷹巣・合川地区消防本部で救急業務（ピーポー救急車）開始 ○四月十六日 ノーベル賞作家 川端康成 ガス自殺 ○五月十五日 沖繩復帰の日 ○七月七日〜八日 大洪水 町内浸水 家屋一三七戸 総額十一億一千七百万円の損害 ○七月十一日 南小学校落成式 ○七月十九日 中央小学校落成式 ○八月二十八日 東小PTAが文部大臣表彰 ○十月十三日 日教組が市販テスト追放の「黒書」発表 ○十月 鷹小体育館改築 完成する ○十一月六日 日航機ハイジャック ○十二月十日 第二三回衆議員選挙 佐々木義武・石田博英・佐藤敬治 中川利三郎 当選 ○上大沢八戸・小摩当十一戸集団移転 ○鷹巣阿仁の広域消防できる ○日中国交回復なる ○竜森小学校・西小学校校舎落成 ○水道工事 着々進む

高齢化社会に 加齢の哲学

生涯教育学習発表会



第二回鷹巣町生涯教育学習発表会は、二月二十四日（日）、学習団体や一般町民約百五十人が、中央公民館に集い開催しました。テーマは「高齢化社会に生きる」で、生涯教育推進部長の出川禮一町長は、「合併発足当時は二万八千人であった本町の人口は、今では二万五千人に減少し高齢化もすすんでいる長生きするなら、心も体も健康な老人になるように学習してほしい」とあいさつしました。

学習とクラブ活動に

生き甲斐

意見発表では高齢者の立場から佐藤政五郎さん（坊沢老人ク

ラブ）が、稲と野菜づくりの「農業講座」、趣味の園芸同好会「花と緑の会」、公民館の「陶芸教室」で学ぶことの楽しさとそれを生活に生かされていること。老人クラブでは、健康と親睦のためのゲートボール、歩こう会を続けているうちに、深閑の貯水池のほとりにみんなど、手づくりのアズマヤを作った。また共同の畑一〇アールに小豆と陸稲を植えてみんなど手入しての楽しさを述べました。

その他、宮腰文義（七日市青年会・品類）山内みつ子（青山荘職員）村上八重子（南鷹巣・主婦）、今野実（町社会福祉協議会事務局長）より、そ

れぞれの立場からの体験談と意見が発表されました。

ボケ防止の 自己訓練が大切

当日の基調講演は「高齢化社会に生きる——展望と連帯を求めて」と題して、むのたけじ氏（横手市在住、ジャーナリスト）が主要つぎのように述べました。

高齢者のアンケートによると「昔に比べて恵まれている」との答が返ってくるが、老人の自殺が増えているのはなぜか、経済大国で中流意識九〇％である日本は、外国に比べて本当の意味の敬老の思想が育っていない。人間は自主独立と相互扶助によって生かされている。先が見える明るさ（光）と、助け合う情（熱）がなければいけない。老人が生きていくためには「加齢の哲学」（体験が多くなるほど価値が高まる）を大事にすることである。

日本は長寿国で「人生八十年」と云われているが、食べものその他のことから、小学校五、六年で老化現象を見せている。このままでは「人生五十年」に逆戻りしてしまう。

ボケと老いとは違う。ボケは年とってから決まるのではなく、三十代—四十代で分れる。生涯における自己訓練心がけらるべきである。

ふるさと 人物伝 85

相馬 準 一

（一九〇一—一九六九）



終戦から昭和四十年ごろにかけて、この地方の人たちは法律的に何か難しいことがあると、まず相馬準一弁護士に相談に行くことが多かった。兄貞一は東大出の判事で、有名なチャタレー裁判の裁判長をつとめた方であったが、彼は明治大学出身で、この地方の庶民の弁護に生涯を捧げた。準一は、明治三十四年、七座村黒沢・大川長蔵の三男として生まれる。黒沢小学校卒業後、鷹巣小高等科に通うとき、坊沢の悪童どもがヒヤカすと、その子の家まで追いか

けて仕返すするので、「準一がいるとオツカネエゾ」とおそれられたという話がある。大正七年、鷹巣農林学校を首席で卒業、明治大学予科に入學、伯父相馬栄治（鷹巣の富豪）の家籍に入る。

大変な勉強家で本科に進む前に司法試験に合格（二二歳）大学の命によりベルリン大学に留學する。四年の予定であったが卒業後も滞在してドイツの法律を研究し、十年後に帰国、母校（明大）で教鞭をとりながら弁護士開業する。

昭和二十年、東京は大空襲にあい、鷹巣町仲町の相馬の家に疎開する。大変な住宅難で、同じ屋根の下に七世帯も同居する中での開業であった。

十二畳の和室が事務所である。酒好きの彼を知っているので、一升もって、まず相馬さんを訪ねる。金の貸借関係や、財産相続のもつれが多くその問題のもつてゆき場を聞くだけで、金にならないことが多かった。

かたわら農林高校定時制の授業と、秋田県人権擁護委員を長年つとめ、勲五等褒光旭日章を受く。昭和四十四年一月十三日没（資料 弟 大川健一氏談） 文責 長崎久



立体ダコが大空高く舞う

南中学校では、1年生が美術の授業で制作した立体ダコが大空高く舞いあがっていました。立体ダコは、4ミリ角の軽い枠にセロハン紙を張りつけたもので、四角柱や楕円形柱、台形柱など立体的な組み合わせで、浮力を増すように工夫されており、無風状態の校庭でしたが、糸を引いて雪の上をかけると立体ダコは一斉に浮上。大きな歓声があがっていました。

「自からの健康は自からの手で、地域の健康はみんなで守り成人病を撲滅しよう。」を目標に、保健補導員結核予防婦人会指導員研修会が、2月20日中央公民館で開催されました。午前中は地区別研修となり▷若い世代が検診に関心を示さない▷中壮年の健康学習が必要▷職場でも健康教育を▷共稼ぎが増え日中は人がいない…など、問題点が多く出されていました。

中壮年の健康学習が必要です



アフリカに鶏卵15万個を寄贈

飢えと病気に苦しむアフリカ難民を救済しようと、県養鶏協会北秋支部（小原清支部長）では卵15万個を贈りました。卵は各養鶏農家が1羽1個を出しあったもので、卵を積み込んだトラックの1便が2月19日午後、北秋田総合庁舎前を出発しました。鶏卵は秋田を経て茨城県に届けられ、同県の工場で粉卵にしてアフリカに送られ、難民救済に役立てることにしています。



「恵まれない方がたに愛の手を。」と、当町で操業している昭和化学の関連会社・

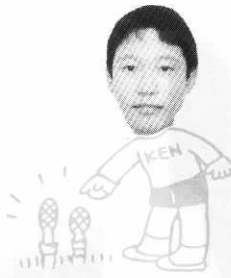
東京帽子が、衣類などダン

ボール箱で110個分を社会福祉協議会に寄贈されました。荷物は2月15日トラック便で公民館分館に届けられ、セーターやズボン、ブラウス、ワイシャツなど1千万円相当のプレゼントとなりました。同協議会では、品物を点検し関係者・団体に配ることにしています。

善意のプレゼントが110個も



の広場

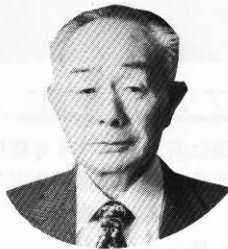


南小学校二年 畠山義仁くん



今回のテーマ 『集落の自治について』

これまで「集落自治について」をテーマに、それぞれの方から感想を述べてもらいましたが、みなさんの感想や考えがいかされるようにということから、公民館長・長崎久氏から助言していただきました。



「集落自治について」この欄で六人の方のご意見を讀ませていただきました。

共通していることは、産業構造の変化により急激に進みゆく過疎化現象と都市化現象により、



サワアザミ

キク科

春一番早くてアザミ、一般ではサガリハ(葉)で通る。

葉の切れこみが深くとげがあり大変いたい。なまのまま塩づけしておいてもかおりは残る。

庭植えては花を楽しめる。

(南小学校 畠山 益徳先生)

集落古来の美しい人間関係が失われつつあることへの不安であるように思いました。その対策として現在実行していることや今後の課題について、大要つきのように述べております。

■経済基盤を確かなものにするために、

▽新しい時代に即応する農業を研究すること。

▽冠婚葬祭の合理化をする。

■人間関係を復活するため、
▽集落や地域のスポーツ行事を行っている。

喜びの定時制高校を卒業して

わたしの自慢こ

太田屋敷後・花田 義憲 (44歳)



私が栄中学校を卒業したのは三十一年の年です。家庭の事情で進学をあきらめ、職業専門学校に入学し、建築について学びました。二十四歳で現在の北秋中央病院に営繕係として就職した。職場柄この年になって学問の必要性を痛感し、農林高校定時制に入学を決意しました。職場と夜学の両立は容易な事ではないと覚悟はしていましたが、とうとう二年目の夏に疲れて休学。

ある日新聞で定時制高校が閉校になることを知った私は、この機会を逃したら自分の一生に悔が残ると思い再度復学しました。毎晩学校に行く私を見て、息子が「お父さん今日も学校へ行くの」と聞かれ我が子の気持を思うと後髪が引かれる思いでした。中学校卒業以来、長い空白のため苦手の教科は辛い日々でした。学びはやはり若い時の方がいい、私の気持ちに甘えが出た時、先生や家族に励まされ、また、妻は子育て、家事、私の世話など精一杯、役割をつとめてくれ、家族に感謝しております。

この八年間、苦難の連続でしたが息子に「お父さんは世界一えらい」と言われた時は、嬉しさがこみあげてきました。木に年輪があるように、長い人生にも節目がある。私は卒業を人生の節目として、新たな目標達成へ努力していきたい。



南小学校二年 山城春美ちゃん



みんな



▽集落の文化祭を行っている。
▽伝統芸能の伝承をしている。
▽子供会、婦人会、老人クラブの組織活動を援助し、盛んにさせている。

■環境整備の課題として、

▽集落の下水道を完備したい。
▽部落会館で冠婚葬祭が行えるよう拡張したい。

まさにそのとおりで、大変よくやられていると思います。

私も公民館は、「地域づくり」をめざして、「人間尊重の精神」で「生涯教育」の条件を整え、学習や実践活動をおし、「自治能力の向上」をはかることを基本理念として仕事をしております。

そのことから考えると、今回のテーマ「集落自治のあり方」



もうすぐ学校

新入学 児童のい

らっしゃるご家庭では、いまい何かと心づかいが多いことでしょう。

お子さんの持ち物は、なるべく取扱いの簡単なものを選んであげたいものです。おとなが見て、これは便利だな...と思って、こどもにとってはなんとも扱いにくい品物も多いようです。また、ぜひこれだけは身につ

は「公民館のあり方」そのものであります。従って、これから提唱していききたいことは「部落自治公民館」の位置づけをすることです。各集落にある集会所に「〇〇自治公民館」の看板をかけ、中にはみんなで話し合ってきた「目標」や「事業計画」「活動組織図」が貼られ、ときどき点検されるようにしたいものです。

青少年の育成のことも、高齢化社会への対応も、「まず、おらほの集落のこと考えようではないか」ということから出発しなければいけません。中には、「オレ関係ない」という人や、昔からの感情的なことなどで、難しいと思いますが、努力していききたいものです。

けさせておきましょう。▽自分の名前が言える、書ける、読める。▽あいさつができる。▽ハイとイエエの意思表示ができる。▽ハンカチやチリ紙の使い方とあとしまつができる。▽衣服は自分で脱ぎ着ができる。▽ひとりトイレに行ける。といったことがらです。とかく、勉強には神経質になりがちなお母さんがたが多いようですが、こういったお子さんのマナーにも気を配って、学校へ送り出してあげたいものです。

右の写真は、昭和42年11月29日緑ヶ丘小学校の体育館で行われた家庭教育学級大会。この頃もストーブは薪を燃やしていた。椅子は木で服装も現在の母親とは違っている。集会は車座で俗に言う「ひざを交えて」話し合うという風景が多かった。現在は「青少年の非行防止」が一大関心事であるが当時の話題は、



たかのすの昔

おしらせ



線美術会運営委員 九島寮二氏

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二十七日です。

時間は午前九時から午後三時まで、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談

妊婦健康相談は、十八日です。

時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿、体重測定など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所、いずれも中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導

離乳食実習指導は、十九日、五十九年八月生まれとなつています。

受付時間は午前九時半から十二時まで。

乳児健康診査は、十九日、五十九年十一月生まれとなつています。

受付時間は、午後一時から一時半まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

※場所、いずれも鷹巣保健所です。

農耕用軽油の免税証を交付

六十一年の農耕に使用する軽油の免税証を、三月二十五日午前十時から午後三時まで中央公民館で交付いたします。

おいでの時には、次の関係書類をご持参ください。

新規申請者

▽農耕用機械の所有証明書（販売業者からの購入証明書等）

▽耕作面積の証明書（農業委員会の証明ですので、当日は混雑します。前日に電話でも受け付けますので申請してください。

い。二一―二一―内線二三五）

▽申請者の印鑑（共同の場合は全員）

▽手数料（三百円県証紙）

継続申請者

▽免税軽油使用者証

▽耕作面積の証明書

▽申請者の印鑑（共同の場合は全員）

▽前年に購入した免税軽油の納品書、または石油販売店からの証明書（前半の免税証の受領数量が二百リットル以下の方は不要）

※免税軽油使用者証の有効期限が切れている場合や、農耕用機械に変更がある場合は新規扱いとなります。（旧使用者証は返納）

くわしいことについては、北秋田県税事務所（大館四九―二二―）か、役場税務課へお問い合わせください。

秋田東高校で通信制課程の生徒募集

秋田東高校では、通信制課程の生徒を募集しています。

通信制は、働きながらでも勉強できるようにしており、月二回程度のスクーリングに出席するほかは、自宅で学習が進められるような制度になっております。

修業年限は四年以上で秋田東高等学校卒業資格がとれます。

募集期間は四月四日までです。くわしいことは、秋田市中通六丁目六番三六号、秋田県立東高等学校通信制課程（☎〇一八八―三四―〇四七三）へお問い合わせください。

善意

県立鷹巣高等学校三年B組一同から卒業記念費の一部として二万三千元

タナカスポーツ社長・田中三夫さんからスキー大会（タナカ杯）のプログラム売上金として三万六千四百円
ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽堂ヶ岱Ⅱ小塚豊治さんから亡妻キクさんの香典返し

▽小森Ⅱ佐藤良春さんから亡父善治さんの香典返し

▽岩脇Ⅱ岩本喜久治さんから亡母エスさんの香典返し

▽住吉町Ⅱ小塚茂男さんから亡父与吉さんの香典返し



2月16日〜2月28日

誕生おめでとうございます

近藤 雄平（民雄 長男）幸町

佐藤 育子（敏秀 二女）坊山

秋林 逸平（節夫 長男）伊勢町

青山 友恵（秀三 二女）羽立

藤島 直樹（義信 長男）舟見町

三浦 麻里花（満 二女）高野尻

中嶋 桂子（誠 二女）川口

堀井 信之（義信 二男）下町

千葉 祥代（二博 長女）横瀬

三沢 亮太（勇一 長男）大堤

二人の前途を祝福いたします

小松 一夫 東横町

畠山 ルミ子 藤株

田中 竹信 松葉町

桜庭 康子 松葉町

おくやみ申しあげます

小塚 キワ（71歳）堂ヶ岱

畠山 清信（45歳）糠沢

佐藤 善治（78歳）小森

宮腰 長之助（80歳）品類

小笠原 広治（81歳）前山

三沢 シモ（77歳）田中

村上 イクエ（67歳）元町

町村合併三〇周年記念誌編集のため

昔の写真を提供してください。